

## 5. メーリングリストの運営について

特別支援教育コーディネーター養成研修メーリングリスト運営班では、特別支援教育コーディネーター養成研修に関わる担当者相互の情報交換や研究所からの情報提供を行うためのメーリングリストを運営した。

### ■ メーリングリスト参加者

国立特殊教育総合研究所平成15年度特別支援教育コーディネーター指導者養成研修会修了者のうちメーリングリスト参加募集に応募した者研修会修了時に口頭で説明し、メーリングリスト参加を呼びかけた。応募のあった48名を登録した。

#### (1) 参加者の所属自治体

北海道（3）、岩手県（1）、宮城県（1）、福島県（1）、栃木県（1）、茨城県（1）、群馬県（1）、千葉県（4）、東京都（2）、神奈川県（1）、山梨県（1）、石川県（1）、富山県（1）、愛知県（2）、三重県（1）、滋賀県（1）、奈良県（1）、兵庫県（1）、大阪府（2）、広島県（3）、鳥取県（2）、香川県（1）、徳島県（3）、高知県（2）、長崎県（1）、佐賀県（2）、大分県（1）、宮崎県（1）、鹿児島（1）、沖縄県（1）、横浜市（1）、川崎市（1）、神戸市（1）

#### (2) 参加者の勤務先

教育委員会（20）、教育センター（17）、盲・聾・養護学校（6）  
小学校（3）、中学校（2）

#### (3) 参加者のメールアドレス

- ・ 職場等の公的なメールアドレス（39）  
city ドメイン（2）、go.jp ドメイン（1）、ed.jp ドメイン（14）  
lg.jp ドメイン（4）、pref ドメイン（18）
- ・ 私的なメールアドレス（9）  
ne.jp ドメイン（6）、com ドメイン（1）、co.jp ドメイン（1）  
memail.jp（1）

## ■ メーリングリスト活用の経緯

### (1) メーリングリストとしての運営

当初は通常のメーリングリストとして利用を開始した。最初に研究所職員から自己紹介等の書き込みを呼びかけたが、2名の書き込みがあった後、他の参加者の書き込みはなかった。7月までの総書き込み数は9件で、その後書き込みは途絶えてしまった。

運営についての連絡	3件
研究所職員の自己紹介	3件
参加者からのおたより	2件
書き込みに対する質問	1件
-----	
計	9件

書き込みが少なかった原因として

- ・教育委員会等の立場の参加者が多く、個人的な意見が書きにくい（公式な見解と私的な意見の区別が難しい。書き込んだ内容がそのまま教育委員会の考え方ととらえられる危険性があるため、書きにくい）
- ・発信ではなく受信による情報収集を希望している（個人としての情報発信や意見のやりとりを希望するのではなく、コーディネーター養成研修にかかる情報を得たいという希望がある。）
- ・電子メールを日常的なコミュニケーション手段として活用していない人（メールは読むことはできるが、自分から発信することは少ない人が多い。）といったことが考えられた。

そこで、メーリングリストを利用して研究所から情報発信を行う「メールニュース」の形態を試行した。

### (2) メールニュースの発行

メーリングリストは登録者に同報メールを配信することができる。このシステムを活用して「同報メールニュース」を発信した。

特別支援教育コーディネーター研修推進研究グループとしてメールニュース「特別支援教育コーディネーターニュース」を位置づけ、月1回の発行を目標に配信を開始した。

## これまでのメールニュースの内容

- 1号（平成15年8月1日発行）「MLを利用してメールニュースを発行します」－メールニュース担当者より－
- 2号（平成15年8月1日発行）「東京都と徳島県の研修の情報」－メーリングリスト参加者より－
- 3号（平成15年8月9日発行）「大阪府教育センター研修の情報」－メーリングリスト参加者より－
- 4号（平成15年9月28日発行）「兵庫県立障害児教育センター研修の情報」－メーリングリスト参加者より－
- 5号（平成15年10月1日発行）「横浜市立養護教育総合センター研修の情報」－メーリングリスト参加者より－
- 6号（平成15年10月10日発行）「愛知県の研修の情報」－メーリングリスト参加者より－「各自治体における特別支援教育コーディネーターの養成研修に関する調査」－特別支援教育コーディネーター養成研修推進研究グループ調査班より－
- 7号（平成15年11月13日発行）「特別支援教育コーディネーターの養成研修に関する調査」のご回答の御礼－特別支援教育コーディネーター養成研修推進研究グループ調査班より－ 「特別支援教育コーディネーター」カリキュラム班活動報告－特別支援教育コーディネーター養成研修推進研究グループカリキュラム班より－
- 8号（平成15年11月18日発行）「各自治体での特別支援教育コーディネーター養成研修の実施状況調査について（速報15.11.10）」－特別支援教育コーディネーター養成研修推進研究グループ調査班より－

## ■ 結果と考察

ニュースに掲載するため、各教育委員会の研修について情報提供をお願いしたところ、1都1府3県1政令指定都市の特別支援教育コーディネーター養成研修会の情報が寄せられた。寄せられた資料をメールニュースの形式に編集して発信した。

メーリングリストとして自由に情報をやりとりするのではなく、提供していただいた情報を編集しニュースとして配信する方がわかりやすいという利点がある。

メールニュースによる情報発信は好評であった。メーリングリストへの投稿はないが、参加者からは「とても参考になる」といった意見が寄せられた。この方法は、特別支援教育コーディネーター養成研修担当者への情報発信として有効であると思われる。

メールニュースの情報は参加者以外にも伝わり、講習会修了時点ではメーリングリストに参加していなかった受講者から参加申し込みがあり、追加登録を行った。

また、講習会修了者以外の方からも「メールニュースを配信してほしい」という問い合わせがあった。これについては当初の参加募集の主旨と違うため、次年度以降のメーリングリストの運営と合わせて検討事項とした。